

西東京の教育



2020.7.15 / No.90

topics

- ① 中原小学校が生まれ変わります！
- ② 令和3年度から全市立中学校に特別支援教室を開設します！ ほか
- ③ 西東京市郷土資料室「サマーフェスタ2020」 ほか
- ④ ゆうやけ電話相談のご案内 ほか

中原小学校が生まれ変わります！

中原小学校は、昭和34年に建設されて以降耐震補強工事等を行ってきましたが、施設の老朽化が進んだことから、平成30年12月に校舎としての使用を終え、解体工事及び新校舎建設工事を行ってしました。そしていよいよ今年度、校舎が完成します。



(外観パース図)

★建替コンセプト

中原小学校の建替えに当たっては、平成27年度に設置された、保護者、地域住民、学識経験者等で構成される西東京市立中原小学校建替協議会において、基本設計に向けてのコンセプトが検討されました。このコンセプトは、新校舎の随所に生かされています。

【テーマ】 “いろどり” ある学びの丘

- 自然環境**…………… 自然の大切さを学び、
自然の温もりを感じる環境づくり
- 安全・安心**…………… 災害対策機能を確保し、
安全・安心に生活できる地域の拠点づくり
- 学びの場**…………… 様々な学習に柔軟に対応し、子どもたちが
凛々しく未来を拓いていく環境づくり
- 地域との関わり**… 地域の輪とつながり、
地域の拠点・象徴となる学校づくり
- 生活の場**…………… 柔らかな交流が育まれる
楽しく快適な空間づくり



(内観パース図)

★事業の進捗状況

現在、中原小学校はひばりが丘中学校の新校舎を仮校舎として使用しています。
冬休みに移転作業を行い、今年度末に全ての事業を完了する予定です。

令和3年度から全市立中学校に特別支援教室を開設します！ ～一人ひとりを大切にする教育の推進に向けて～

来年度から全ての市立中学校に特別支援教室を開設します。

特別支援教室は、一人ひとりの課題とその背景を捉え、学習上や生活上の困難を改善するとともに、自己理解を深め、進路や将来を見据え、自立して生きていく力を付けていくことを目指しています。時間割の一部での指導になりますので、通常の学級での指導と併せて目標を実現していけるように学校全体で進めていきます。

【対象生徒】

特別支援教室の指導の対象となる生徒は、現在の通級指導学級（K組）と同様に、通常の学級での学習におおむね参加でき、学習面・生活面の部分的支援を必要とする生徒です。特に発達障害の診断を必要とするものではありません。

【2種類の教室】

教育委員会では、「(仮称) 中学S教室」「(仮称) 中学L教室」の2種類の特別支援教室を設置します。学校と教育委員会が連携し、専門家を交えて、「どちらの教室を活用すると良いか」や、「指導の開始と終了はどのようにするか」など、生徒に合った支援を、ほかの教育的支援を含めて検討します。このように、生徒が適切な時期に必要な指導を受けられる体制を整え、個に応じた教育支援の充実を図ります。

利用の申込みについては、学校での個人面談や個別の相談の機会を利用し、担任教員や学校に配置されている教育支援コーディネーター教員に早めにご相談ください。

(仮称) 中学S教室

- 【指導内容】 ●主にコミュニケーションや社会性の力を伸ばします。
- 【指導形態】 ●主に小集団指導を行います。
- 【指導時間】 ●週1回 3単位時間
- 【場 所】 ●拠点校（田無第二中学校・明保中学校）
※拠点校で指導を受けます。

(生徒の課題例)

- ・マイペースで周りとは合わせることが難しい。
- ・コミュニケーションでのすれ違いが多い。
- ・気持ちの切替えがうまくいかない。



(仮称) 中学L教室

- 【指導内容】 ●一人ひとりの個に応じた学習面や生活面の課題に取り組みます。
- 【指導形態】 ●主に個別指導を行います。
- 【指導時間】 ●週1回 1単位時間
- 【場 所】 ●各市立中学校
※自校の指定された教室で、指導を受けます。

(生徒の課題例)

- ・忘れ物が多い。
- ・提出物を期日までに提出しない。
- ・学習面で努力しているが、思うように成果が出ない。



特別支援教室保護者・市民向け説明会を開催します

申込みは不要です。当日直接会場にお越しください。

第2回及び第3回の開催の際は、終了後に個別相談を行います。上履きをご持参ください。

第1回	7月30日(木)	午後4時から	明保中学校	定員20人
第2回	8月1日(土)	午前10時から	田無第二庁舎4階会議室	定員20人
第3回	8月3日(月)	午後4時から	田無第二中学校	定員20人

◆教育指導課 042-420-2828

お子様についての心配なことをお気軽にご相談ください～教育相談等のご案内～

◇教育相談・幼児相談

教育相談センターでは、小・中学生、高校生のお子様に関して、不登校や学業不振、友人関係などの学校生活上の悩みや、心身の発達や子育てについての悩みなど、困っていることや心配なことを、臨床心理士が相談に応じます。カウンセリングや心理療法を行い、ご家族の協力のもと、お子様のよりよい成長に向けて一緒に考えていきます。

また、就学前のお子様についての「幼児相談」も行っています。

相談は予約制ですので、まずはお電話ください。

▶教育相談センター 042-420-2830



◇スキップ教室～不登校の小・中学生を温かく迎えます～

さまざまな理由から不登校になっている小・中学生が通える適応指導教室です。スキップ田無教室（西原総合教育施設）とスキップ保谷教室（保谷小学校別棟）があります。

見学や入室については教室にお問い合わせください。

▶スキップ田無教室 042-468-0195

▶スキップ保谷教室 042-468-1093

◇ニコモルーム～不登校ひきこもり相談室～

学校に行きたがらない、家に閉じこもっている、中学校卒業後何もしていないなどの心配についてご相談いただけます。

予約制ですので、まずはお電話ください。

▶開室日：月・水・金 午前9時～午後5時（居場所の利用は午前10時～午後4時）
（祝日・年末年始、事務整理日等を除く）

▶場所：西原総合教育施設3階

▶電話番号（月・水・金）042-452-2244（火・木）042-420-2830

※火・木曜日は教育相談センターで電話受付をします。（午前9時～午後5時）

◆教育支援課 042-420-2829

西東京市郷土資料室「サマーフェスタ2020」～夏の楽しい企画のご案内～

郷土資料室では、国史跡に指定された下野谷遺跡の出土品をはじめとして、昔の民具や西東京市の歴史を知るジオラマなど、貴重な資料を5つの展示室で紹介しています。

今年も、子どもたちが楽しみながら歴史に触れることができる特別企画を行います。ぜひ郷土資料室へお越しください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策を講じたうえで、開催します。

～けやき小学校・4年生が考えた～下野谷遺跡を広めよう！

“下野谷遺跡の魅力”PR展示会

けやき小学校4年生が、昨年の総合学習で学んだ「国史跡・下野谷遺跡」について、学習の成果を展示します。

展示作品からは、下野谷遺跡だけでなく西東京市の魅力を広く伝えたいという、児童たちのふるさとに寄せる熱い思いが伝わってきます。そして、「下野谷遺跡って、関東でも最大級の縄文時代の遺跡で、国史跡になったんだよ！西東京市、すごいよね、いいねえ」という児童たちの声も聞こえてきます。

令和時代の“縄文人”であるけやき小学校4年生が創作した“下野谷遺跡・縄文ワールド”へ、ぜひ探検にお越しください。

▷開催期間：8月1日(土)～9月30日(水) ※休室日を除く

▷展示内容：

- ・旧3年1組「制作土器」展示
- ・旧3年2組「下野谷カルタ」展示
- ・旧3年3組「下野谷遺跡を楽しもう！」展示
- ・旧3年4組「下野谷ソング」CD録音演奏

▷申 込 不要・入場料無料

▷会 場 郷土資料室・企画展示室

▷問合せ 郷土資料室(042-467-1183)



旧3年1組・2組の展示作品



旧3年3組・4組の展示作品

サマーフェスタのイベントに参加しよう！

毎年恒例の特別企画『トレジャーハンター(文化財宝さがし)』と『社会科調べもの学習応援ウィーク』を開催します。

トレジャーハンターでは、西東京市の歴史の謎解きをしながら、5つの展示室に隠されている宝さがしに挑戦することができます。

さらに、学校の社会科調べもの学習のテーマを見つけることができ、学校で高い評価を受けた自由研究の優秀作品を参考にしながら、課題を完成させることができます。

参加者には、人気の「しーた・のーや」の缶バッジプレゼントがあります。

夏の郷土資料室は、楽しくて、調べもの学習にも役立つこといっぱいです。

今年の夏は郷土資料室で、ゆっくりと西東京市の歴史に触れるひと時を過ごしてみませんか。

▷開催期間：8月1日(土)～9月30日(水)

※休室日を除く



©T&K/西東京市



イベント参加プレゼント賞品

施設案内

▷入室料：無料

▷開室日時：毎週水曜日～日曜日(祝日も開室)

午前10時～午後5時(正午から午後1時までを除く)

▷休室日：月・火曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

▷住 所：西原町四丁目5番6号(西原総合教育施設2階)

▷交 通：西武新宿線「田無駅」北口・西武池袋線「ひばりヶ丘駅」南口から西武バス(田44・境07系統)で「西原グリーンハイツ」下車徒歩3分

▷電 話：042-467-1183

◆社会教育課 042-420-2832

図書館は通常通り開館しています(一部制限あり)

図書館では、皆さまに安全にご利用いただくため、次のことをお願いしています。

- 利用状況を見て、入館人数や滞在時間を制限させていただく場合があります。
- 当面の間、閲覧用の椅子を減らしています。
- 図書館をご利用になる際は、できるだけマスクを着用し、手指消毒などにご協力ください。



◆各図書館に本の消毒機を設置しました

図書館の本を借りた方がご自身で消毒する機械です。

消毒機の中に入れた本は、紫外線により殺菌され、送風によりほこりが除去され、消臭抗菌剤によりにおいをとる効果があります。

一度に6冊までの本を、30秒ほどで消毒できます。



本を消毒している様子



◆自宅で電子書籍が読めます！

図書館ホームページでは、電子書籍が公開されているサイトを紹介しています。

- 青空文庫 夏目漱石や森鷗外、太宰治など文豪の作品を集めています。
- 国立国会図書館デジタルコレクション 国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できます。
- 歴史的音源 国内で製造されたレコードなどに録音された様々なジャンルの音源を楽しむことができます。
- NPO多言語多読 英語多読におすすめの動画が見られます。

◆西東京市デジタルアーカイブADEAC公開中です

『田無市史』『保谷市史』『絵図』など西東京市の歴史資料をデジタル化して公開しています。

昔の記録を紐解いて、わかりやすく解説・解説しました。学習や研究のほか、地域情報の一つとしてもご活用ください。

◆図書館 042-465-0823

さらに、防犯効果を高めるため、防犯カメラの存在を周知する看板を、カメラ1台に対し3枚程度掲出しています。

総合教育会議

6月26日(金)に開催された総合教育会議において、市長と教育委員会が協力して、教育に関する重点施策について協議しました。今年度は、次の4つを重点施策として位置づけ、取組を推進します。

◆いじめ・虐待の対策

児童・生徒の生命や心身の健全な成長や人格の形成に重大な影響を及ぼす、いじめ・虐待の問題を学校・家庭・地域と連携し、対策を進めます。

◆切れ目のない支援の充実

乳幼児期から学齢期への連続性のある支援体制を整備し、子育て家庭への情報発信の強化や特別支援教育の推進を図り、子どもたちが健やかに成長できる環境を整えます。

◆時代の変化に対応した学習環境等の整備

子どもたちにとってよりよい学校環境づくりを目指し、児童生徒数推計など様々な視点で、学校施設の適正規模・適正配置の検討を行います。

◆子どもの居場所の充実

子どもたちが安全・安心に過ごし、いきいきと活動ができるスペースなど居場所の充実を図ります。地域とのふれあいを深め、子どもたちがコミュニティの一員として参画していける環境づくり、安心して子育てできる環境の整備を進めます。

会議資料は、市ホームページで公開しています。

<総合教育会議に関する問合せ>

企画政策課 042-460-9800

◆教育企画課 042-420-2822

西東京市学校施設適正規模・適正配置 検討懇談会報告書が提出されました

教育委員会では、学校を取り巻く状況の変化に対応するため、平成20年11月に策定した「西東京市学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針」の見直しを行います。

見直しに当たっては、西東京市学校施設適正規模・適正配置検討懇談会を設置し、学識経験者、学校長、保護者、公募市民等による検討を行いました。

懇談会での検討内容をまとめた報告書については、6月22日(月)に教育長へ提出されました。

この報告書は、市ホームページで公開しています。

◆教育企画課 042-420-2822



手交式の様子

おわびと訂正

「西東京の教育第89号(令和2年5月15日発行)」3面掲載記事「令和元年度西東京市教育委員会表彰」において、掲載の氏名に一部誤りがありました。

訂正し、おわびします。

(誤) 佐々木 凛叶さん (正) 佐々木 稟叶さん

(誤) 横堀 大虎さん (正) 横堀 大虎さん

(誤) 藤崎 智子さん (正) 藤崎 智子さん

◆教育企画課 042-420-2822

ゆうやけ電話相談のご案内

☎042-420-2835 (午後4時30分~午後6時30分)

※月曜日~金曜日(土・日・祝日及び年末年始はつながりません)

※庁舎移転に伴い電話番号が変更となっておりますのでご注意ください。

いじめ問題や学校生活で悩んでいること、困っていることなどについて、児童・生徒や保護者の方が相談できる窓口の1つとして「ゆうやけ電話相談」を開設しています。

学校での経験が豊富な元校長が、皆さまからの相談をお受けします。



おこのぎ はじめ
小此木 始

元小学校長

小学生のいろいろな問題についてお答えします。



おおはし りょうすけ
大橋 亮介

元中学校長

中学校での豊富な経験をもとにお答えします。

◆教育指導課 042-420-2827

ひばりが丘中学校及び田無第二中学校の 通学区域の変更について

来年4月1日から、ひばりが丘中学校及び田無第二中学校の通学区域が変更となります。これにより、来年度入学者から新通学区域が適用されます。在校生は、引き続き在籍している中学校へ通学します。

本通学区域の変更は、平成29年から30年にかけて、地域協議会・市民説明会等で検討され、平成30年2月の教育委員会において、方針や取扱いを決定したものです。

詳細は市ホームページをご覧ください。



◆学務課 042-420-2824

家計が急変した世帯への 就学援助費のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業等により給与収入が著しく減少した方、自営業などで売上げが著しく減少した方は、その事由により就学援助費の申請ができます。認定要件や添付書類等の詳細は市ホームページをご覧ください。

申請受付

学務課学務係(田無第二庁舎3階)

※郵送での受付はできません。

申請期間

令和2年7月1日から8月31日まで

※ホームページ有効期限
8月31日まで



※今年度すでに「認定」されている場合は、再申請の必要はありません。今年度「否認定」となった方でも家計が急変している場合は、上記期間に「家計急変の理由」にて申請をすることができます。

◆学務課 042-420-2824